

熟年 の 手 習い

パソコン編

第1回 購入する前におさえておくことは？



今井 洋 (千葉県市川市開業)

URL: <http://www2.gol.com/users/imaident/>
E-mail : imaident@gol.com

はじめに

英語では50歳の誕生日を“Over the hill birthday”といつて特別にお祝いするのだそうです。すなわち人生の約半分、いままでは一生懸命登りつめてきた人生の道を、丘の上に立ってみて、今度は周りをよく見ながらのんびりと下っていき、残りの人生を楽しもうではないかという意味があるらしい。

さて、これから連載『熟年の手習い・パソコン編』は、「私にはわからない」「私には向いてない」「そのうちやろう」と思っている丘の上の付近におられる、熟年（この言葉は年齢をハッキリ書かなくていい）の方々に少しでもパソコンの先入観からの脱出、パソコン拒絶症を克服して、パソコンを始めるきっかけとなっていただければと思います。人間の言語記憶能力は9歳の子供と60歳にピークがあると、何かの本で読んだことがあります。介護保険の施行に参加するわれわれにとって“元気な高齢者の生きがい”的一部の手段となるパソコンを少しでもご理解いただければと思います。

歯科医師会の理事会で

読者の方の中には歯科医師会の理事や役員をされている方も多いと思います。会の運営にあたって会発文書や、議事録、連絡網や名簿管理、その他多くの事務処理はパソコン抜きでは考えられなくなっています。有能な事務員や若手パソコン通の会員に仕事を割り振ったとしても、「自分はできない」という何となく疎外感や遅れを感じている方も多いのではないでしょうか？「会員台帳のデータベースから70歳以上の会員の名簿をプリントしてください」「総会資料のだいたいの雛型をメールで送るから、あとはレイアウトを頼むね」「こんどの学術講演会の通知を他郡市の歯科医師会にもメールで知らせてみましょう」。こんなことがごく普通にできるようになったら、きっと会務がはかどり



• 丘の上 自分で決める道しるべ

ます。委員会や役員会の出動回数も電話連絡もずっと少くなり、診療に打ち込める時間がもっと増えるはずです。熟年に入りいわゆる実り多い“人生の秋”をこれから楽しもうという先生方にとって、パソコンを扱える人と扱えない人に生活の幅が出てしまうのは否めない事実かもしれません。

また、最近介護の話がちきりですが、果たして皆さん自身が話すこと、書くことが不自由になったとき、どうやって意志伝達をするのでしょうか？寝たきりになって外に出歩けなくなったとき、会の出来事を簡単に把握し、他の会員との情報や意見を交換したり、また私生活ではネットを利用して趣味の世界を広げたり、新しい友人を作ったり、かわいい孫とのメールのやり取りをすることができるでしょうか？あなたの目となり手足となる、そんな人生の杖となる道具を手に入れることができたらすばらしいと思います。

パソコン選びは歯周精密検査？

「ビデオの録画やついてくれないか？」「携帯の電話帳の登録どうやるんだ？」。私も学生の娘や息子に頼むことがあります。熟年先生にとってもよくありがちなことではないのでしょうか。「新しい機械は性能もよくてかっこいいんだが、あの説明書を読むのがどうも苦手でね」。こんな連載を書いている当の筆者本人も実はその仲間なのですから、ご安心ください。電化製品